

実施計画について

- 1 気運醸成実施計画
- 2 ボランティア実施計画
- 3 多言語対応実施計画
- 4 文化アクションプラン
- 5 教育アクション推進方針

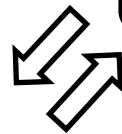
1 気運醸成実施計画のポイントについて

■目的

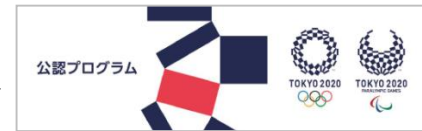
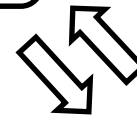
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ2019に向けた気運醸成として、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、昨年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「県民に向けた気運醸成と様々な活動への参画の促進」を実現する。

推進委員会では、以下の3つの取組を推進する。

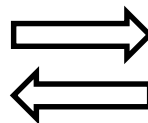
■取組内容



SAITAMA PRIDE イベント
周年イベントや競技体験キャラバン等の実施



SAITAMA PRIDE アンバサダー
大会の広報大使として多くの県民を認定



東京2020参画プログラム全国一運動
組織委員会の参画プログラムへの認証

これら3つの取組が連携し、相乗効果を発揮させることで目標の実現を目指す。

■目標

アンバサダー認定 7万人

参画プログラム認証件数 全国一

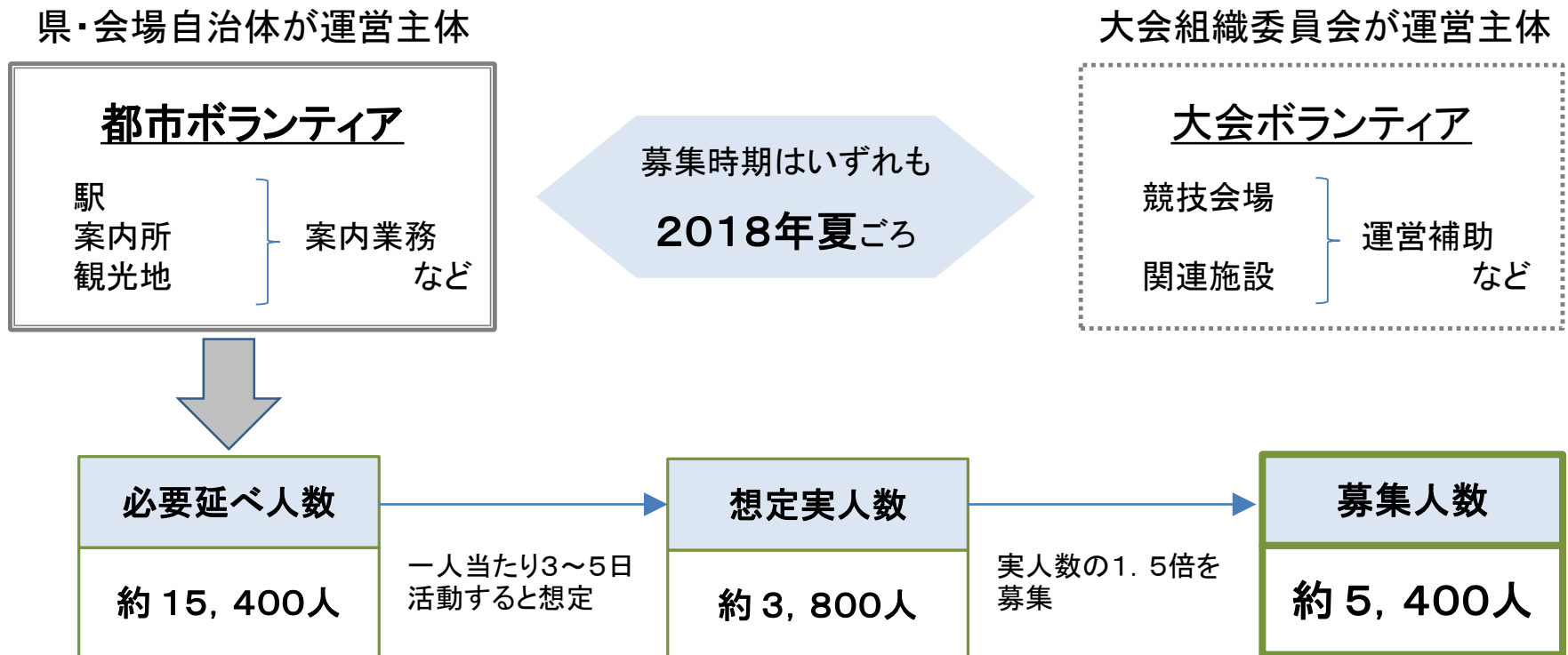
県民の大会認知度 100%

2 ボランティア実施計画のポイントについて

■目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、会場の所在自治体が運営する都市ボランティアに関する取扱いを実施計画として定め、昨年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「世界からのお客様をもてなす人づくり」を実現する。

■ボランティアの種類と募集人数



3 多言語対応実施計画のポイントについて

■目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ2019に来県する訪日外国人等へのおもてなしとして、多言語案内表示や公衆無線LAN等の整備を実施計画として定め、昨年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「誰もが快適に過ごせるまちづくり」を実現する。

■整備の対象と場所 [イメージ]

駅と会場や観光地等の動線を中心に、多言語案内表示や公衆無線LANの整備を進める。将来的には県内全域の在住外国人の利便性向上に繋げる。



※整備は各施設保有者が実施。
国等の支援施策を活用。

4 文化アクションプランのポイントについて

■目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ2019における文化の取組(アクション)について、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、昨年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「本県で育まれてきた文化芸術の魅力の世界への発信」を実現する。

■取組の方向性

オール埼玉での取組

- ・多様な主体による連携、協働
- ・芸術家の育成と文化芸術を支える人材の充実

「東京2020アクション&レガシープラン」の活用

- ・「東京2020参画プログラム」の積極活用
- ・「beyond2020プログラム」の積極活用

これら2つの方向性から取組(アクション)を具体化

■具体的な取組

オール埼玉ネットワーク体制での展開

- ・埼玉WABI SABI大園会(仮称)
(県とさいたま市の連携)

日本文化の再認識と継承・発展

- ・埼玉伝統文化芸能フェスティバル
- ・ユネスコ無形文化遺産の活用

次世代の育成と新たな文化芸術の創造

- ・蜷川レガシーの継承
- ・SKIPシティ国際Dシネマ映画祭

埼玉文化の世界発信と国際交流

- ・美術館などにおける海外作品の展示
や体験プログラムの実施

あらゆる人の交流と地域の活性化

- ・高齢者の文化芸術活動の参加促進
- ・誰でも鑑賞できるバリアフリーコンサート

埼玉の特徴的な文化資源の活用

- ・埼玉アール・ブリュット展
- ・アニメ、マンガの舞台やロケ地の活用

5 教育アクション推進方針のポイントについて

■目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ2019における教育の取組(アクション)について、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、昨年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「両大会を契機とした教育の推進」を実現する。

■取組の方向性

オール埼玉での取組

大会組織委員会の「東京2020教育プログラム」(愛称「よい、ドン！」)に積極的に関わる。

レガシーの創造

夢や志を持ち、学習を通して人生を切り拓き、社会の中で役割を果たすことのできる「人財」を育成する。

これら2つの方向性から取組(アクション)の推進方針を具体化

■具体的な取組

各学校におけるオリンピック・パラリンピック/ラグビー教育の実施

- ・オリパラ等の歴史や意義の理解
- ・アスリートによる教育

ボランティアマインドの醸成

- ・社会に貢献しようとする意欲の醸成
- ・子供たちの自尊感情を高める

埼玉の文化を体験・発表する機会の充実

- ・文化芸術活動への参加促進
- ・日本文化の体験